

# 工賃向上計画

提出日 年 月 日

記入者名

## 1. 事業所の概要

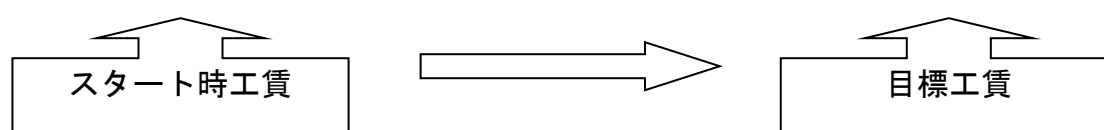
法人名	NPO 法人〇〇	法人代表者名	□□ □□
事業所名	〇〇事業所	事業所代表者名	□□ □□
住所	松山市一番町4-2 TEL:089-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX:089-△△△-△△△△ E-mail:abcd@efgh.ijk		
事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 就労継続 B <input type="checkbox"/> 就労継続 A <input type="checkbox"/> 生活介護 <input type="checkbox"/> 地域活動支援センター		
定員数 ( 3年 4月)	20名	現員数 ( 3年 4月)	20名
福祉活動における直接指導職員数	5名	就労支援活動(就労支援会計処理基準)における職員数	4名
事業所の特徴	利用者の年齢層は30～50歳となっている。利用者が地域とのつながりや生きがいを感じられるとともに、高い工賃を支払える事業を展開していきたい。		

## 2. 工賃の現状と引き上げ目標(実績値・目標値)

- 目標工賃については、月額により算出する方法を基本としますが、時間額により算出する方法を選択することも可能です。
- 月額により算定する場合は、①に記入してください。時間額により算出する場合は、②に記入のうえ、時間額による算出を選択した理由を③に記入してください。

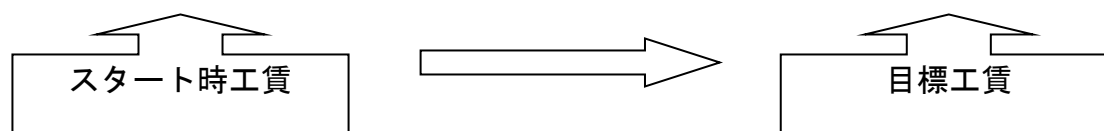
### ①月額により算出

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
年額売上高	4,500,000 円	4,900,000 円	5,300,000 円	5,700,000 円	6,100,000 円	6,500,000 円
工賃支払総額	3,250,000 円	3,430,000 円	3,630,000 円	3,850,000 円	4,090,000 円	4,280,000 円
延人数	240 人	240 人	240 人	240 人	240 人	240 人
平均工賃月額	13,542 円	1,4292 円	15,125 円	16,42 円	17,042 円	17,834 円



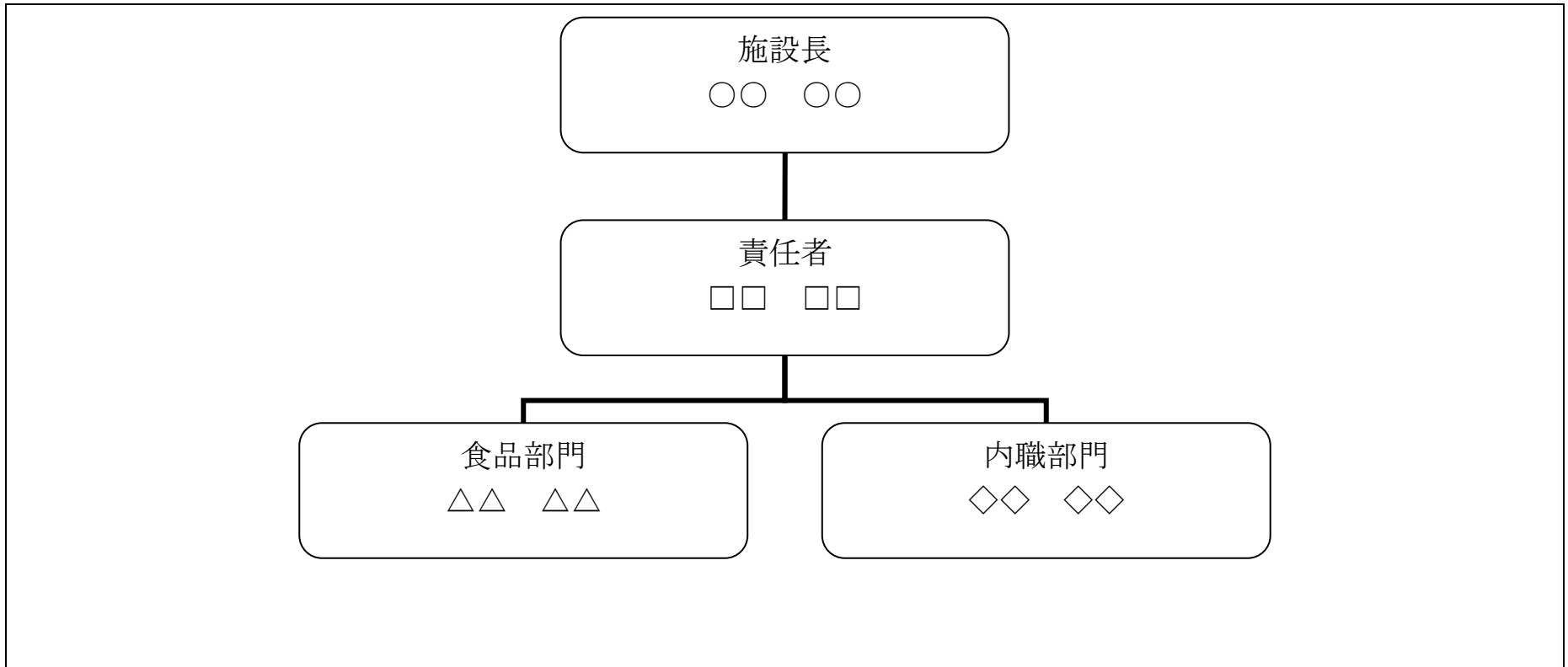
### ②時間額により算定

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
年額売上高	円	円	円	円	円	円
工賃支払総額	円	円	円	円	円	円
延時間数	人	人	人	人	人	人
平均工賃時間額	円	円	円	円	円	円



### ③時間額による算定を選択した理由

### 3. 工賃向上計画の推進体制(責任者及び運営体制図)



### 4. 令和5年度の目標工賃

令和2年度平均工賃月額( 15, 125 円)、想定される日常生活における必要経費、事業所における各種支援策の活用や県と協働した取り組み等を考慮して、18, 000 円を目標としての工賃月額として設定します。

(日常生活における必要経費等の試算)

項目		金額(円)	備考
支出	家賃	32, 000円	
	食費	20, 000円	
	交際費	10, 000円	
	消耗費	6, 000円	
	光熱費	10, 000円	
	通信費	5, 000円	
支出計 (A)	83, 000円		
収入 (B)	65, 000円	障害年金2級	
目標工賃 (C) = (B) - (A)	18, 000円	令和5年度	
工賃実績 (D)	15, 125円	令和2年度平均工賃月額	
差引額 (E) = (C) - (D)	2, 875円		

## 5. 各事業の現状と評価

令和2年度合計	年間売上金額	5,300,000円	利用人員数	20人	支払工賃総額	3,630,000円
---------	--------	------------	-------	-----	--------	------------

5:とてもあてはまる 4:ややあてはまる 3:どちらともいえない 2:あまりあてはまらない 1:全くあてはまらない

授産科目	具体的作業名	作業の内容・特徴	現状及び評価				事業の課題と方向性	優先順位		
			事業の収益性(令和2年度)		事業の将来性(5段階評価)				事業の意義(5段階評価)	
自主製品	食品加工 (及び販売)	(作業内容) パンの製造と販売。 パンはほぼ毎日焼いている。販売は週に5日程 車で学校や地域の企業などを定期的に回っ ている。 (特徴) 製造だけでなく、販売にも関われる。	年間売上金額(A)	3,900,000円	①もっと販売・受 注が見込める	3	④利用者の適性にマ ッチしている	4	(課題) 原材料費が高い。 関われる利用者が少ない。 販路が少ない。 (方向性) 就労意欲が高い利用所が多いため、販 路を広げたい。 新商品の開発。	1
			「原価」(B):①+②+③	1,270,000円						
			①仕入・原材料費	590,000円	②もっと生産量 を増やせる	3	⑤利用者の職業能力 の開発が見込める	5		
			②パート人件費	580,000円						
			③外注費	100,000円						
			「粗利益額」(C):A-B	2,630,000円	③商品力・技術力 が高い	3	⑥地域とのつなが り・貢献性が高い	4		
			利用者人員(D)	5人						
			一人あたり「粗利益額」(C/D)	526,000円						
支払工賃総額	2,630,000円									
下請・内職	梱包・封入 等	(作業内容) ネジを一定数、袋に入れる。 さらに一定数の袋を箱詰めして納品する。 (特徴) 利用者の適正に応じて作業を分担。 封入物が変わっても、同様の作業内容であれば 対応可能。	年間売上金額(A)	1,400,000円	①もっと販売・受 注が見込める	2	④利用者の適性にマ ッチしている	4	(課題) 受注単価が安い。 年間を通して安定した受注ができな い。 (方向性) 新たな発注元を探し、受注量の増加に つなげる。	2
			「原価」(B):①+②+③	400,000円						
			①仕入・原材料費	0円	②もっと生産量 を増やせる	4	⑤利用者の職業能力 の開発が見込める	3		
			②パート人件費	400,000円						
			③外注費	0円						
			「粗利益額」(C):A-B	1,000,000円	③商品力・技術力 が高い	3	⑥地域とのつなが り・貢献性が高い	1		
			利用者人員(D)	15人						
			一人あたり「粗利益額」(C/D)	66,667円						
支払工賃総額	1,000,000円									
		(作業内容) (特徴)	年間売上金額(A)		①もっと販売・受 注が見込める		④利用者の適性にマ ッチしている		(課題) (方向性)	
			「原価」(B):①+②+③							
			①仕入・原材料費		②もっと生産量 を増やせる		⑤利用者の職業能力 の開発が見込める			
			②パート人件費							
			③外注費							
			「粗利益額」(C):A-B		③商品力・技術力 が高い		⑥地域とのつなが り・貢献性が高い			
			利用者人員(D)							
			一人あたり「粗利益額」(C/D)							
支払工賃総額										

授産科目	具体的作業名	作業の内容・特徴	現状及び評価				事業の課題と方向性	優先順位
			事業の収益性(令和2年度)		事業の将来性(5段階評価)			
		(作業内容)	年間売上金額(A)		①もっと販売・受注が見込める	④利用者の適性にマッチしている		
			「原価」(B): ①+②+③					
			①仕入・原材料費					
			②パート人件費		②もっと生産量を増やせる	⑤利用者の職業能力の開発が見込める		
			③外注費					
		(特徴)	「粗利益額」(C): A-B		③商品力・技術力が高い	⑥地域とのつながり・貢献性が高い		
			利用者人員(D)					
			一人あたり「粗利益額」(C/D)					
			支払工賃総額					
		(作業内容)	年間売上金額(A)		①もっと販売・受注が見込める	④利用者の適性にマッチしている		
			「原価」(B): ①+②+③					
			①仕入・原材料費					
			②パート人件費		②もっと生産量を増やせる	⑤利用者の職業能力の開発が見込める		
			③外注費					
		(特徴)	「粗利益額」(C): A-B		③商品力・技術力が高い	⑥地域とのつながり・貢献性が高い		
			利用者人員(D)					
			一人あたり「粗利益額」(C/D)					
			支払工賃総額					
		(作業内容)	年間売上金額(A)		①もっと販売・受注が見込める	④利用者の適性にマッチしている		
			「原価」(B): ①+②+③					
			①仕入・原材料費					
			②パート人件費		②もっと生産量を増やせる	⑤利用者の職業能力の開発が見込める		
			③外注費					
		(特徴)	「粗利益額」(C): A-B		③商品力・技術力が高い	⑥地域とのつながり・貢献性が高い		
			利用者人員(D)					
			一人あたり「粗利益額」(C/D)					
			支払工賃総額					
その他			年間売上金額(A)		(備考)			
			「原価」(B)					
			「粗利益額」(C): A-B					
			利用者人員(D)					
			一人あたり「粗利益額」(C/D)					
			支払工賃総額					

## 6. 各年度に取り組む具体的方策

年度	具体的方策名	改善テーマ	目 標	目標達成の具体的方策	目標達成の具体的方策に対する自己評価(期末に記入)
3年度	食品加工 (及び販売)  労務提供	新商品の開発  就労支援のための新規科目の開拓	季節を意識した新商品づくり ⇒夏場の売上を前年の30%増  新規科目(清掃)に取り組む ⇒10月ころまでに事業所開拓・着手 ⇒30年度中に5 人程度の派遣 就労の現場において、「必要とされている」ことを実感してもらう。(働きに行きたい。)	ロングセラーの製品もあるが、ほとんどはある程度の期間で飽きられてしまうものが多い。そこで敢えて期間を限定した製品をつくり、目新しさと「期間限定」というキャンペーンを実施。特に夏場は販売量が落ちるのでそこを中心に売上をあげていきたい。  労務提供(清掃)に新たな方向性を定めて取り組んでいきたい。そのため労務提供を企画する指導員を養成する。 基本的なスキルなどは講習会に参加したり、支援を仰ぎながら習得していく。まず5人程度の利用者から参加できるようにはじめていきたい。 発注先については知人の伝などで地元にある事業所を中心に小口から開拓する。	
4年度					
5年度					

各年度における具体的方策を御記入ください。

**\* 工賃向上計画・他の施設へのインフォメーション \***

① 提供・連携できるもの、または、したいもの

※ 在庫商品・原材料、施設・スペース、ノウハウ・知識 等

② 新しい授産事業の提案・アイデアなど